

留寿都小学校学校便り

平成30年1月26日



べにまる

No.651

発行責任者

加藤邦彦

子どもの姿に現れる

校長 加藤邦彦

4月に着任して以来、留寿都小学校の子どもの姿を見守り続けてきました。年の瀬に思うことは、教師を含めた大人が、子どもと関わってきた結果が、良くも悪くも子どもの姿に現れるとということです。そして、子どもから学ぶ姿勢を持続続けることが大切なのではないでしょうか。

保護者、地域の皆様、良いお年をお迎え下さい。

ルールを守ろう～人権教室～

11月30日（金）の6時間目、3・4年生を対象に、相手を思いやる豊かな心を育てることを目的に人権教室を行いました。

子どもたちは、DVDや講師の方の講話に真剣に耳を傾けながら、ルールの大切さやその必要性、今後の自分たちの生活で気をつけなければならないことについてしっかりと考えることができました。



きれいに作されました～絵手紙教室～

12月10日（月）の5・6時間目に、村内の公民館サークル赤い靴の方々を講師に、5・6年生を対象に絵手紙教室が行われました。

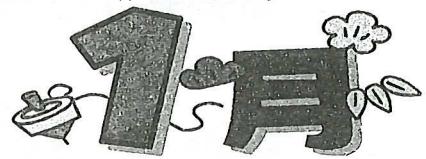
まずは、習字の小筆などを使い、線の練習から始め、慣れてきてからは、実際に絵を描いたり、「顔彩」（がんさい）という塗料を使って色を塗ったりと、個性的な作品を目指し頑張りました。

6年生は2回目、5年生は初めての活動でしたが、集中して丁寧に取り組み、とても素敵な絵手紙が完成しました。作品については、年明けの公民館まつりに出品する予定です。

1月4日(金)は学校閉庁日です

冬休み中の1月4日（金）は、村内の小・中・高校が、学校閉庁日となります。ご承知おき下さい。

「輝きを未来に！」・自ら学ぶ子・最後までやりぬく子・思いやりのある子・体をきたえる子
 ○生活目標 「礼儀や言葉づかいを正しくしよう」
 ☆学習目標 「進んで話し合いに参加しよう」
 □保健目標 「寒さに負けないからだを作ろう」
 ◇給食指導 「食べ物の働きを知ろう」



「留小っ子 あれこれ」

昔遊びで楽しみました

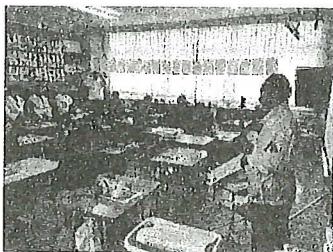
12月3日(月)、1年生の生活科「昔からの遊びをしてみよう」の学習として、地域ボランティアの方をお招きし、昔の遊びを教わりました。

遊んだこのないたくさん道具を目の前に、子ども達は興味津々。ボランティアの方のお話にしっかりと耳を傾け、何度も何度も挑戦する姿が見られました。

「うまくできた。」「もう一度やりたい。」と、笑顔溢れる活動となりました。



生活における税金の役割・・・～租税教室～



12月7日(金)に6年生を対象として「租税教室」を実施しました。今年度も、南後志法人会の皆様にお越しいただき、税金の種類や役割について説明していただきました。

6年生社会科の公民分野と関連する内容でしたので、一人一人、熱心に話を聞き、各種税金に対する考えを深めることができました。

給食試食会が行われました



12月6日(木)に給食試食会が行われました。

まず、本校、田中栄養教諭より給食に関する説明が行われ、その後、試食となりました。

試食会は年間1回の機会ですので、参加された皆様からも、「給食の話だけでなく、今回は手洗いのことも話していただき、ありがとうございました。」「ご馳走様でした。おいしかったです。」などの感想をいただきました。

参加された11名の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。当日のメニューは、ごはん、鶏肉の味噌ケチャップ焼き、ブロッコリーおかか和え、味噌汁、牛乳プリンでしたが、久しぶりの給食は、いかがでしたか。



体罰調査について

12月19日(水)に配布いたしました体罰調査の締切が1月24日(木)となっております。

全員提出の調査となっておりますので、封筒に入れ、提出をよろしくお願ひいたします。

冬休み作品展を行います

1月22日(火)から28日(月)まで、ホールにて冬休み作品展を行います。

全児童の作品を展示了ので、3学期、是非、ご来校ください。



子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ
 いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て。しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

0120-3882-56 (無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00~16:00

(土日・祝日、年末年始はお休み)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※電話相談で予約してください。